



「日本の原風景」(撮影：名誉院長 山口淳正)

### 目次

●ーごあいさつー	2
●ー活動報告ー	3
●ー新任医師紹介ー	9
●ー新入職員紹介ー	10
●ーアクセスのご案内ー	12

ごあいさつ



鹿児島市医師会病院  
院長 園田 健

1, 2月と極めて寒さが厳しく、そのためインフルエンザが猛威を奮い、高齢者の二次感染（肺炎他の）に対する対応に当院連携の各施設の皆様方も多忙を極められたことと思われます。当院もできるだけ対応してまいりましたが、極期には満床状態をきたし、院内でも一時インフルエンザ患者の発症があり、一部病棟の入院制限を設けざるを得ず、対応が困難なこともあり、ご迷惑をおかけしたのではないかと危惧しております。幸いにしてピークを過ぎ、受け

入れも十分に可能な体制を整えることができております。

また、4月に入り、新規採用者の加入により医師会病院は活気に満ちた雰囲気が醸成されております。若いエネルギーを吸収し、彼らとともに大きく育っていきたいと考えております。

一方、診療報酬改定に伴い、急性期病棟には看護必要度・重症度の制限がより厳しいものとなっており、退院調整を適切に行う必要がございます。入院時より退院に向けた準備を図るように国も施策を推し進めており、連携がより強固となっていくことで地域包括ケアシステムの確実な構築が図れると思われます。

連携施設の皆様方にはなにとぞ今まで以上のご協力を賜るようお願い申し上げます。

## 活動報告

# 「メディカルカフェ・かもいけ」 vol.2の報告

感染管理室 感染管理者 濱田 亜弥

日 時：平成29年10月22日（土）

午後3時30分～午後4時10分

テーマ：冬に流行する感染症に備えましょう

担 当：感染管理室 感染管理者 濱田 亜弥

リハビリテーション室 瑞穂 哲也

冬期は、感染症が爆発的に流行するシーズンである。病院では「(感染症を) 持ち込まない、持ち出さない、広げない」ことを基本に感染対策を実施しているが、家庭でも一緒である。そこで、感染性腸炎とインフルエンザを事例に上げ、家庭内で感染が拡大しないことを中心にお話させていただきました。

感染性腸炎の場合、吐物の処理が重要である。うっかりノロウイルスを含む吐物を手につけないために、家庭にある物品（レジ袋やキッチンペーパー、ハイター）を使って、吐物処理の方法を実演いたしました。また、インフルエンザの場合は、咳やくしゃみなどのしぶきを予防する為には、自分の顔のサイズにあったマスクの選び方や、着脱方法についてお伝えいたしました。途中、とても好評だったリハビリセラピス

トによるリラクゼーションを挟み、最後に、いずれの感染症の場合でも周囲に拡散させないためには、手洗いやうがいが必要であり、塗料による手洗いチェックを行い、正しい手洗い方法を学んでいただきました。

今回、はじめてメディカルカフェ・かもいけを担当させていただきましたが、参加者の皆様の大きなうなずきは励みとなりました。今後も「感染対策は家庭から」をテーマに感染予防策をお伝え出来ればと考えております。



## 活動報告

# 「メディカル・カフェかもいけ」 vol.3の報告

栄養管理室長 田中 佐代子

昨年12月16日に栄養管理室で担当しましたメディカル・カフェかもいけは、テーマを「毎日の食事に元気の秘訣を探す－食材から食べ方まで－」と題して開催いたしました。参加状況は17名の参加申込みに対して15名の出席があり、リハブレイクを前野主査に担当して頂きました。

最初に基本的な食生活のチェックシート、塩分チェックシートの2枚を用いて参加者に記入して頂きました。管理栄養士2名が参加者のテーブルを回り、困っている方をフォローしながら、各自に日常の食生活状況、塩分摂取状況を把握して頂いた後、話しを進めていきました。食生活の乱れとメタボリックシンドロームとの関連、バランスの良い食生活のために適正量、食事内容、規則的な食事習慣の必要性、特に食事構成については食材と調理法についてどのような栄養素をどれくらい摂取するかの目安量、1食あたりの食材の組み合わせについて具体的に説明しました。最後に市販されている栄養補助食品を試飲し、使用方法についてお話しさせて頂きました。

14名の参加者からのアンケート結果の一

部を御紹介します。

- 改めて食事に気を付け、運動もこまめに動くこともこれまで以上にしていきたい
  - 改めて再確認ができ、今後がんばってみたい
  - 家族や友達にも教えてあげようと思う
- 今後もこのような活動に参加し、市民の健康増進の一端を担っていきたいと思います。



## 活動報告

## 「メディカル・カフェかもいけ」vol.4の報告

生理機能検査室長 盛本真司

日時：平成30年2月17日（土）

午後3時30分～午後4時45分

場所：鹿児島市医師会病院1F 食堂

テーマ：“心臓の病気と検査”

検査でわかる心臓の状態

担当：生理機能検査室長 盛本真司

リハブレイク：リハビリ室主査 前野裕一

参加者：16名（申し込み18名）、男性3名・  
女性13名、市内15名・市外1名参加者年齢構成：70歳台5名（31.3%）、60  
歳台4名（25.0%）、40歳台3名（18.8%）、  
50歳台2名（12.5%）および20歳未満、  
20歳台、30歳台、80歳以上は各1名

メディカル・カフェ かもいけ Vol.4を、  
テーマ「心臓の病気と検査」・サブテーマ  
「検査でわかる心臓の状態」という内容で  
担当させていただきました。定員20名のと  
ころ18名と多くの方に申込みいただき、こ  
の場をお借りして感謝申し上げます。参加  
の動機は「心臓の病気に関心があった」、  
「自身、家族や知人の心臓に関する不安」  
とやはり心臓に関する動機が93.7%（複数  
回答可）と高率でした。

内容は、①心臓の役割、②代表的な心臓  
の病気と検査について、③実際の症例と検

査画像（含治療）、④検診を受けましょ  
う！、⑤当院の紹介 の構成でした。

できるだけ一般の方にも解りやすくとの  
思いから画像を多く用いて、尚且つ正常例  
と対比する形式で症例をお示しさせていた  
だきました。しかし、「はたして!? 専門的  
すぎなかったか？」との不安がありました  
が、アンケートで「良く理解できた & ど  
ちらかと言えれば理解できた」が93.8%、「役  
に立つ & どちらかと言えれば役に立つ」が  
93.8%とのご回答を頂き安堵いたしました。

今後も当院スタッフが参加者のご意見・  
ご要望に応えるべく「メディカル・カフェ  
かもいけ」を継続し、微力ではありますが  
健康管理や医療に関心を持たれる方々のお  
役に立てれば幸いです。



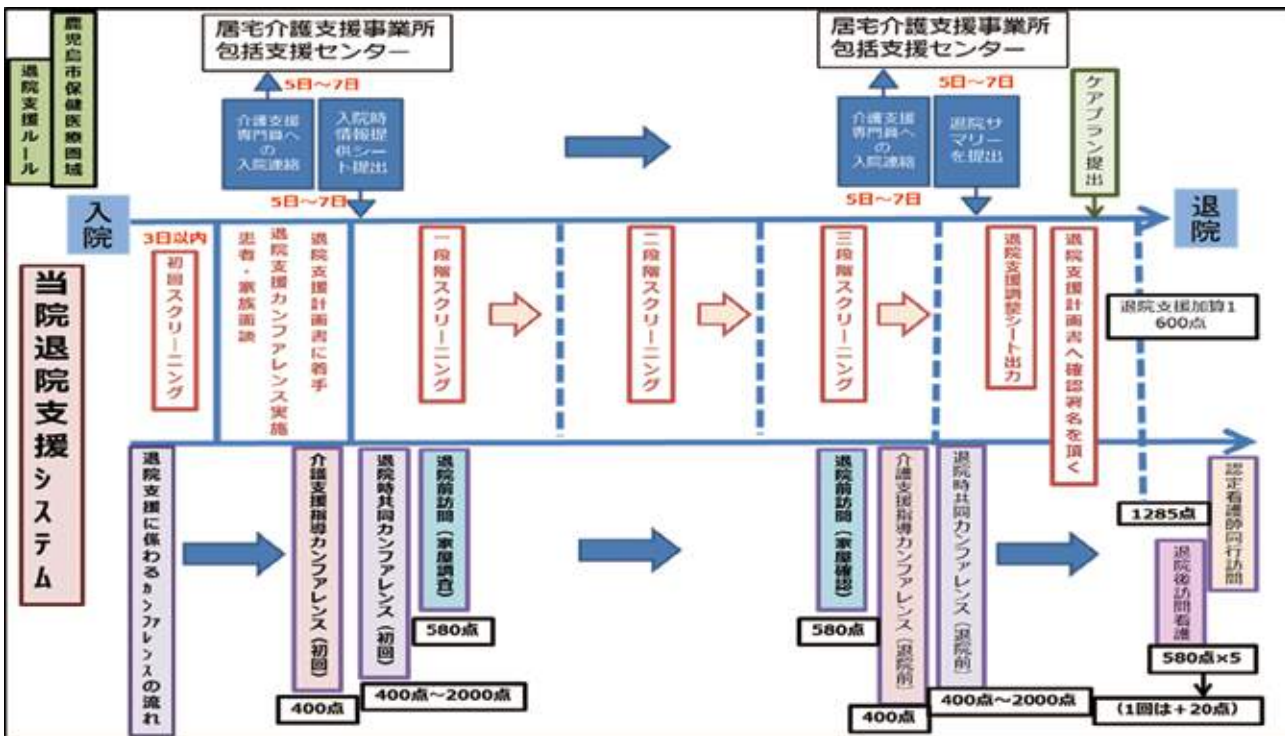
活動報告

# 平成29年度 退院支援に関する統計報告

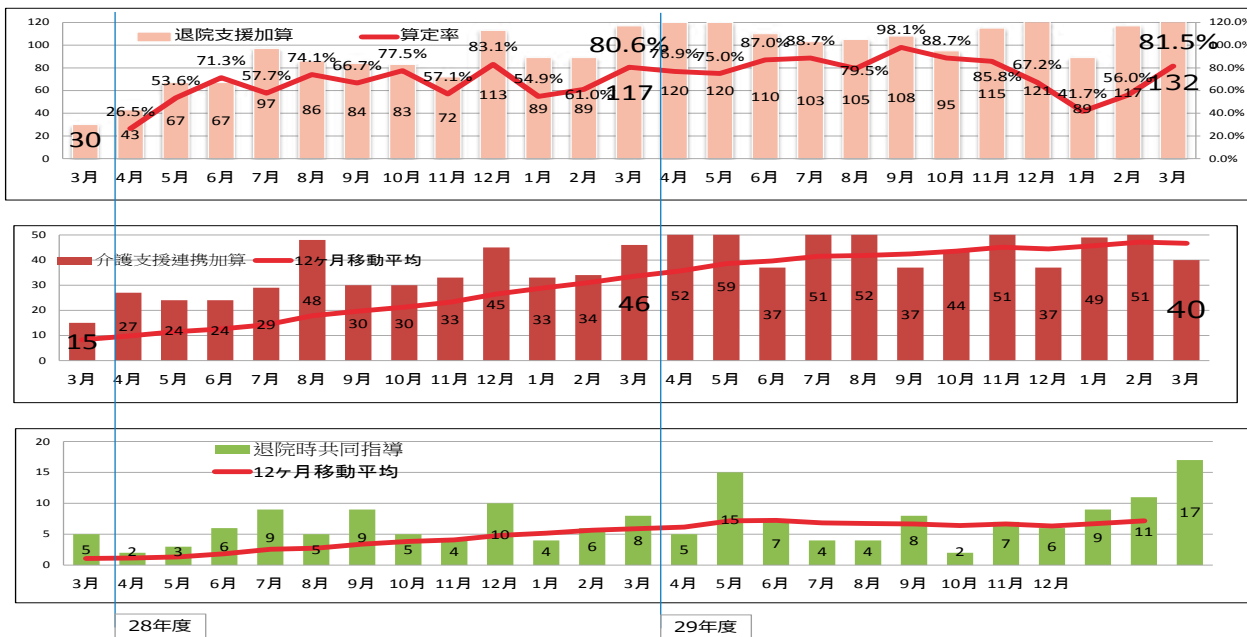
医療連携相談室は、以下の退院支援システムに沿って活動を行いました。

それぞれの段階で集計できるデータをまとめ、平成30年度に活かしていきたいと考えています。

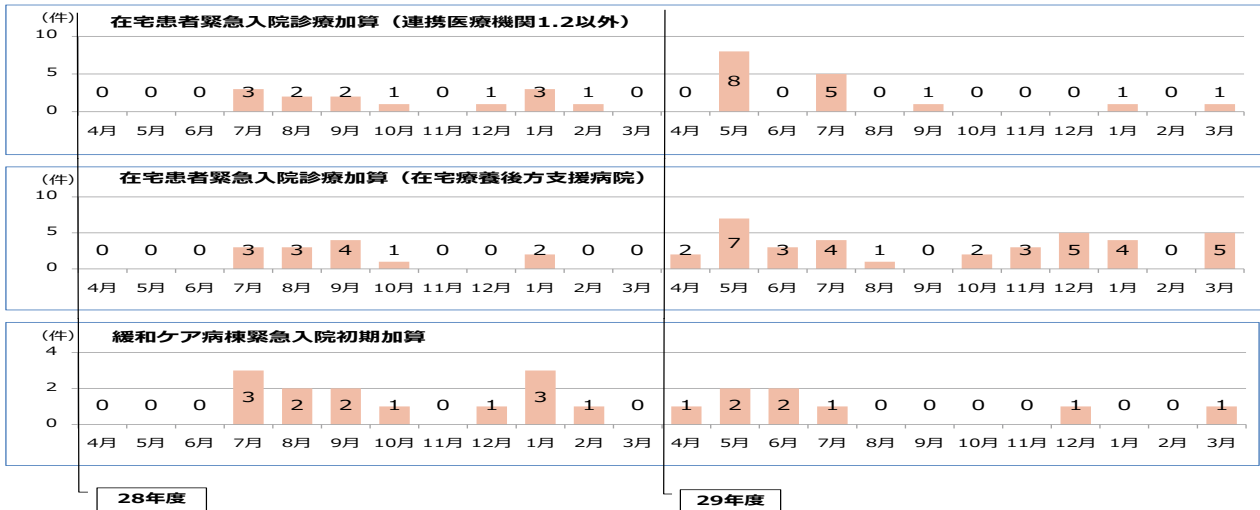
(図1) 平成29年度医師会病院退院支援プロセス



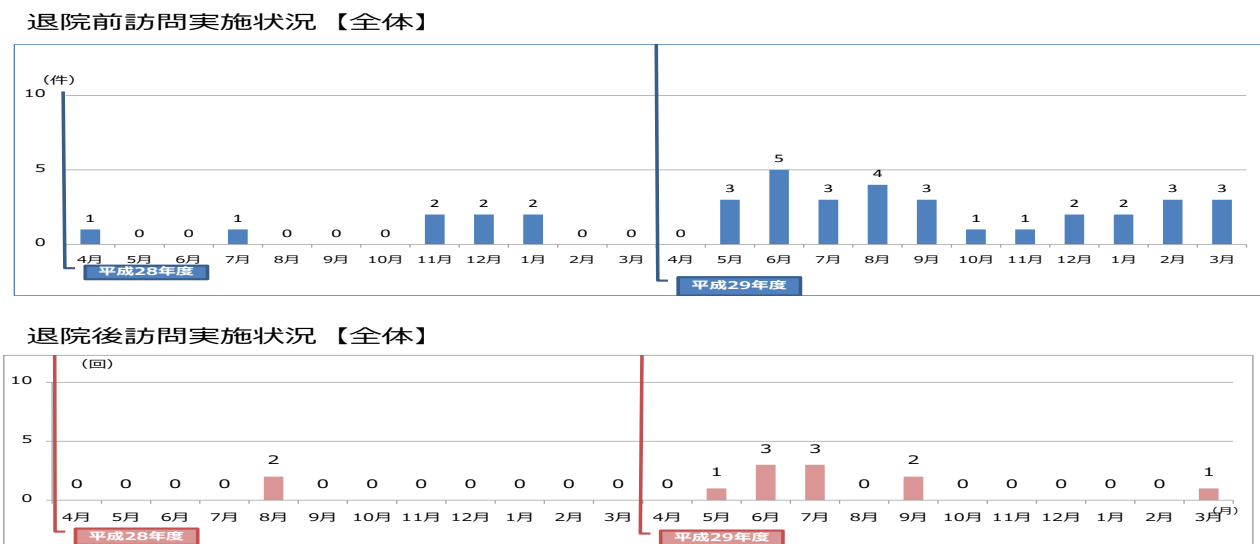
(図2) 退院支援加算・介護支援指導料・退院時共同指導料の算定状況



(図3) 在宅医からの緊急受け入れ状況



(図4) 家屋調査・退院後訪問看護件数



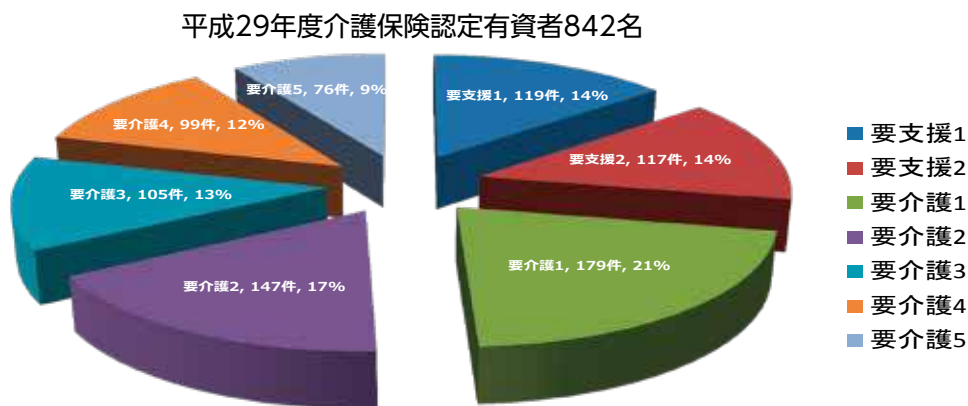
平成29年度は、多職種の協力のもと退院前に患者様のご自宅を訪問し、自宅環境のアセスメントをケアマネージャーと行う事ができ、院内職員の現場教育の場にもなっていると考えております。退院後訪問看護に関しては、カンファレンスの充実もあり訪問看護ステーションへの依頼を行う事で、マンパワー不足を補うことが出来たと思います。

当院では、退院支援プロセスの中で退院支援困難患者の抽出を、3日以内に行う事が重要な医療連携・相談室看護師の役割となっています。初回スクリーニングと退院支援計画書作成内で集計できるデータを下記にまとめました。

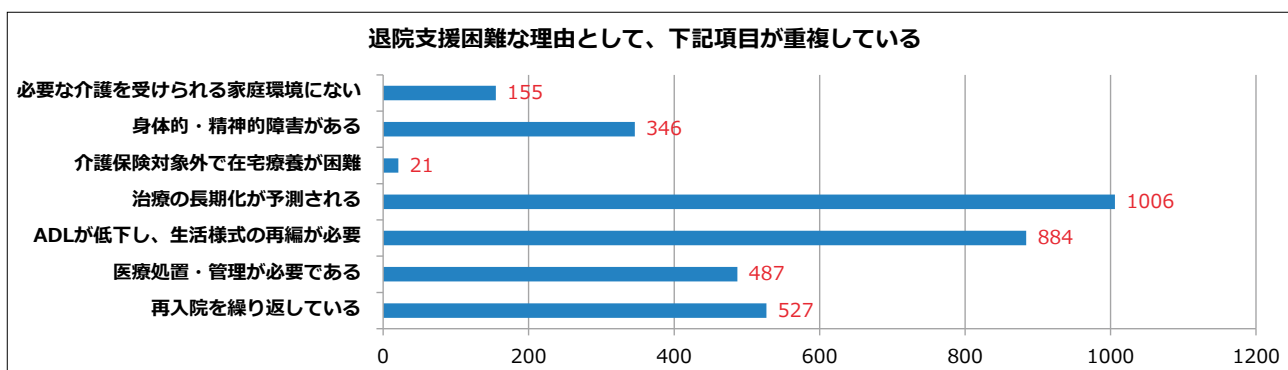
平成29年4月1日～平成30年3月31日

入院患者数3618件  
 初回スクリーニング実施件数3444件  
 スクリーニング実施率95.2%  
 退院支援困難要因抽出者2556件  
 退院支援実施件数1465件  
 実施率57.3%

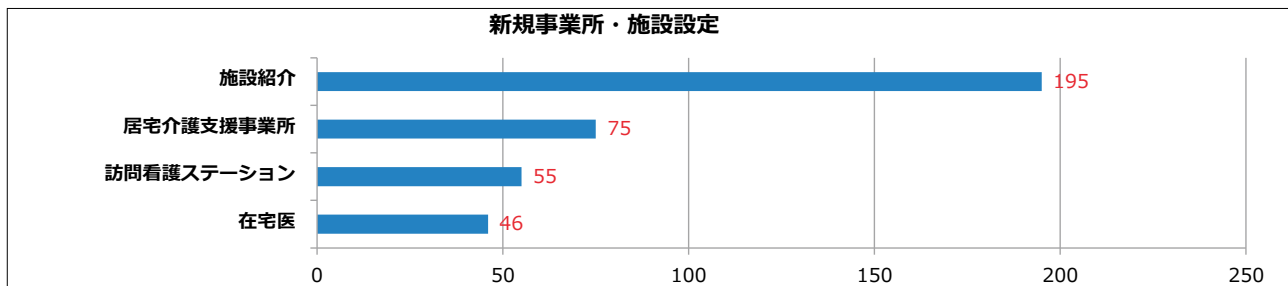
(図5) 退院支援困難要因抽出となった患者様の介護保険状況



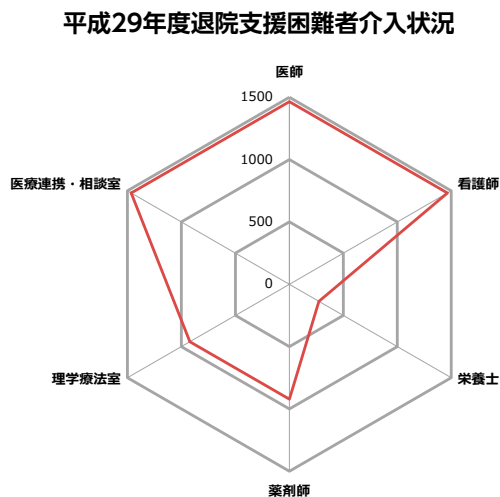
(図6) 退院支援要因を抽出し、退院支援計画書に困難理由として記載した内容



(図7) 新規に依頼した事業所等の件数



(図8) 退院支援に介入した職種の状況



介入内容として

- ・ 医師は、病状説明
- ・ 看護師は、生活指導と医療処置・管理・意思決定支援
- ・ 薬剤師は、内服管理・服用方法など
- ・ 栄養士は、退院後の栄養指導
- ・ 理学療法室は、自宅でのリハビリ継続に関する指導
- ・ 医療連携室は、生活の場の再編・医療費・社会的資源などの介入・意思決定支援

平成30年度診療報酬改定で、退院支援加算が入退院支援加算へ変わり、当院の退院支援システムも入退院支援システムへ変化します。





# 新任医師紹介

## 消化器内科 医師 (H30.2.1~)



名前 田淵 雅裕  
 出身県 鹿児島県  
 出身大学 鹿児島大学  
 前勤務先 鹿児島通信病院  
 趣味 運動

若輩ですが、よろしくお願いいたします。

## 循環器内科 医師 (H29.4.1~)



名前 町頭 郁哉  
 出身県 鹿児島県  
 出身大学 佐賀大学  
 前勤務先 鹿児島大学病院  
 趣味 映画、ネットサーフィン

医師会病院で患者様の疾患ならびに精神面、社会的な面まで向き合って診療を行っていただける医師になれるよう精進していきますのでよろしくお願いいたします。

## 外科 医師 (H30.4.1~)



名前 上今別府 大作  
 出身県 鹿児島県  
 出身大学 鹿児島大学  
 前勤務先 鹿児島医療センター  
 趣味 読書

4月から鹿児島市医師会病院外科に赴任しました。ご迷惑がけることも多々あると思いますが、皆様のお役に立てるようがんばります。よろしくお願いいたします。

## 放射線科 医師 (H30.4.1~)



名前 平原 充穂  
 出身県 鹿児島県  
 出身大学 鹿児島大学  
 前勤務先 鹿児島大学病院  
 趣味 サッカー、フットサル

鹿児島大学病院放射線科入局2年目の平原と申します。まだまだ未熟で医師会病院の他の先生方には御迷惑をおかけすることもあると思いますが、一生懸命がんばろうと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

## 神経内科 医師 (H30.4.1~)



名前 穂原 貴裕  
 出身県 鹿児島県  
 出身大学 鹿児島大学  
 前勤務先 鹿児島市立病院  
 趣味 囲碁 (5段)

本年度から医師会病院に赴任しました、神経内科の穂原貴裕と申します。先生方からご紹介いただいた患者様をなるべく良い状態でお返しできるように精一杯病棟で頑張ります。よろしくお願いいたします。

## 消化器内科 内科研修医 (H30.4.1~)



名前 宮田 尚幸  
 出身県 鹿児島県  
 出身大学 川崎医科大学  
 前勤務先 水島中央病院  
 趣味 ドライブ、スポーツ

4月より鹿児島市医師会病院で勤務させていただくことになりました。卒後3年目と若輩者ではありますが、鹿児島の医療に貢献していければと思っております。今後お世話になることが多々あるかと思いますが、よろしくお願いいたします。

## 臨床研修医 (H30.4.1~)



名前 前野 孝明  
 出身県 鹿児島県  
 出身大学 産業医科大学  
 前勤務先 なし  
 趣味 カラオケ、機械いじり、ドライブ

本年度より鹿児島市医師会病院で初期臨床研修医として赴任した前野と申します。産業医科大学出身であり、産業界を目指しております。労働人口減少、労働者の高齢化が進んでいる現代において、労働者の健康を維持し、退職者の復職支援を行う産業界の役割が、より一層重要になっております。そのために「疾患」や「臨床の現場」の理解が欠かせませんし、私自身も夜間当直などで臨床の最前線に立ちますので、医療の実践も学ばなければなりません。この2年間の研修で精進して参りますので、何卒よろしくお願いいたします。

## 臨床研修医 (H30.4.1~)



名前 梶原 涼  
 出身県 鹿児島県  
 出身大学 鹿児島大学  
 前勤務先 なし  
 趣味 ピアノ、ジョギング

本年度より初期臨床研修医としてお世話になります。梶原涼と申します。24ヶ月という短い研修期間、必修科目等を差し引くと自分で自由に選べる期間はあまりありません。その点医師会病院は研修医の意思を尊重し、自分が学びたいことを学べる時間を最大限にとってくれる病院であると感じております。興味をもって積極的に学び、地域に貢献できる医師になるよう努めます。未熟者ですが何卒よろしくお願いいたします。

## 新 入 職 員 紹 介

### 診療放射線室 診療放射線技師 (H30.4.1~)



名 前 <sup>たくま れな</sup> 宅間 鈴夏  
 所 属 診療支援部  
 診療放射線室  
 趣 味 ジグソーパズル、  
 バレーボール

#### 入職の抱負

4月から診療放射線技師として働くことになりました。初心を忘れず向上心を持って努力し、診療放射線技師として出来る事・やるべき事をしっかりとしていきたいと思います。

### 手術室・中央材料滅菌室 看護師 (H30.4.1~)



名 前 <sup>のり あすみ</sup> 紀 あす美  
 所 属 看護部3階 手術室・  
 中央材料滅菌室  
 趣 味 猫と遊ぶこと

#### 入職の抱負

私は以前、療養病棟で務めてきましたが、もっと看護のスキルの向上を目指したいと思い、急性期病院への転職を決めました。初めての手術室へ配属となり、不安もありましたが、多くの事を学べるチャンスだと感じました。手術室での経験を通して、看護スキルの向上や手術室での患者様との関わり方を学び、早くスタッフの一員として戦力になれるよう日々精進していきます。

### 救急外来・HCU 看護師 (H30.4.1~)



名 前 <sup>ありぞの かほり</sup> 有園 香菜  
 所 属 看護部  
 救急外来・HCU  
 趣 味 料理、ショッピング、  
 旅行

#### 入職の抱負

実際の臨床現場に入り、自身の未熟さに焦り・不安を感じる毎日ですが、日々先輩方や患者様とコミュニケーションを図り、知識や経験を積み重ねて先輩方のような一人前の看護師を目指します。患者様の存在を中心に、笑顔と思い遣る心を忘れずに、丁寧な看護に努めます。

### 救急外来・HCU 看護師 (H30.4.1~)



名 前 <sup>いたしき すずか</sup> 板敷 紗加  
 所 属 看護部  
 救急外来・HCU  
 趣 味 ショッピング、旅行

#### 入職の抱負

日々学ぶことが多く不安もありますが、先輩方、患者様からたくさんのことを学び1日1日成長していけるよう努力していきます。笑顔を絶やさず患者様・ご家族、職員の皆様から信頼される看護師目指して頑張ります。よろしくをお願いします。

### 4階病棟 看護師 (H30.4.1~)



名 前 <sup>いまぶろ めぐみ</sup> 今鶴 芽実  
 所 属 看護部 4階病棟  
 趣 味 散策

#### 入職の抱負

看護師としての第一歩を踏み始めたばかりで、まだまだ分からないことも多いですが、先輩方から多くのことを学んでいきたいと思えます。どのようなことにも前向きに笑顔を絶やさぬ看護師になりたいです。

### 4階病棟 看護師 (H30.4.1~)



名 前 <sup>なかしま はるか</sup> 中島 春香  
 所 属 看護部 4階病棟  
 趣 味 音楽鑑賞

#### 入職の抱負

私は4階病棟に配属になりました。今は分からないことばかりで緊張と不安でいっぱいですが、患者さん一人一人が求める看護を提供できるように知識・技術を高め、笑顔でいることを忘れずに日々勉強をしていきたいです。

### 4階病棟 看護師 (H30.4.1~)



名 前 <sup>やました すずか</sup> 山下 鈴花  
 所 属 看護部 4階病棟  
 趣 味 料理

#### 入職の抱負

4階病棟で看護師の先輩から技術を学びながら正しい知識を身につけ、安全・安心で安楽な看護を提供できるように日々努力し患者様やご家族が安心して治療に臨める看護を提供できるよう頑張っていきたいと思えます。

### 5階病棟 看護師 (H30.4.1~)



名 前 <sup>かみいりさ しおり</sup> 上入佐 汐里  
 所 属 看護部 5階病棟  
 趣 味 ショッピング

#### 入職の抱負

憧れていた看護師として、鹿児島市医師会病院に入職できたことに喜びを感じています。私自身、看護学生の臨床実習、外科病棟での実習が多かったこともあり、外科を中心とした病棟への配属を希望し、第一希望の病棟へ配属させていただきました。プリセプターをはじめ、病棟のスタッフの方々や患者様などから、毎日多くの学びを得ることができ、とても充実しています。分からないことや不足している知識・技術が多いですが日々学ぶ姿勢を忘れずに努力していきたいと思っています。少しでも早く業務を覚え、根拠と自信を持って患者様のニーズに応じた看護が提供できるよう、先輩方から教えて頂いたことを大切にするなどして頑張っていきたいと思えます。

## 新 入 職 員 紹 介

## 5階病棟 看護師 (H30.4.1~)



名 前 <sup>おがた</sup> <sup>そのこ</sup>  
緒方 園子

所 属 看護部 5階病棟

趣 味 ピアノ、料理、  
ショッピング

## 入職の抱負

1年目は、スタッフや患者様とコミュニケーションを図れるようになる。その為には、報告・連絡・相談をしっかり行い、基本的な接遇を身に付けられるよう、日々意識しながら行動していく。また、技術を覚えることも大切であるが安全・安楽、苦痛を少しでも軽減できるようにしていく。そして、挨拶をしっかりと行い、健康管理に注意し元気で出勤する。5階病棟のスタッフ、プリセプターに相談や悩みができるようななどコミュニケーションを図る！初心の気持ちと適度な緊張感を忘れず成長していきたい。

## 6階病棟 看護師 (H30.4.1~)



名 前 <sup>わたり</sup> <sup>えいこ</sup>  
渡 瑛子

所 属 看護部 6階病棟

趣 味 DVD鑑賞

## 入職の抱負

看護師という資格を取得した今、学生ではなく、社会人として責任をもった行動を心がけていきたいと思っています。今は不安も大きく、地域や技術もまだまだ未熟ですが1日でも早くチームの一員として力になれるように努力していきたいです。患者様に寄り添った看護ができるよう、患者様に信頼される看護師になれるように一生懸命がんばります。

## 6階病棟 看護師 (H30.4.1~)



名 前 <sup>せとがわ</sup> <sup>のぞみ</sup>  
瀬戸川 希望

所 属 看護部 6階病棟

趣 味 お菓子作り、  
アクセサリー作り

## 入職の抱負

タラ看護専門学校からきました。医師会病院は実習先であったため1日の流れや物品の配置等は知っていますが、まだ把握し切れていないこともあるので、実際に動きながら覚えていきたいと思っています。国家試験に合格したばかりで、まだまだ未熟なので、学校で学んだこと研修で学んだことをしっかり復習し、先輩方にご指導頂きながら知識・技術を習得していきたいと思っています。自分のため、患者様のため日々の学習を怠ることなく看護師として社会人として成長していきたいと思っています。よろしくをお願いします。

## 6階病棟 看護師 (H30.4.1~)



名 前 <sup>うわとこ</sup> <sup>りな</sup>  
上床 莉奈

所 属 看護部 6階病棟

趣 味 お菓子作り

## 入職の抱負

看護師として入職し、分からないことばかりで戸惑うことも多いですが、鹿児島市医師会病院で看護師として働くことができることに喜びを感じています。患者様の思いに寄り添いニーズに応じた看護を提供できるよう日々成長していきたいと思っています。

## 7階病棟 看護師 (H30.4.1~)



名 前 <sup>たにがわ</sup> <sup>ひな</sup>  
谷川 陽菜

所 属 看護部 7階病棟

趣 味 ダンス

## 入職の抱負

南学園鹿児島医療福祉専門学校を卒業して入職してまいりました。入職の抱負は、早く病院、病棟になれ、みなさんと打ち解けられるようになる事と、笑顔で患者様に信頼していただける看護師になることです。解剖生理が苦手なので、解剖の勉強も頑張っていきます！これからよろしくをお願いします。

## 7階病棟 看護師 (H30.4.1~)



名 前 <sup>すわはら</sup> <sup>ともか</sup>  
諏訪原 友香

所 属 看護部 7階病棟

趣 味 DVD鑑賞、歌っておどること

## 入職の抱負

幼い頃からの夢であった「看護師」として働くことができるということに喜びと期待を抱いています。また、ふれあい看護体験に参加したり、実習でお世話になったこの医師会病院に入職することができたことに関しても喜びを感じています。患者様一人一人と向き合い、よりよく生活するためにはどのような工夫が必要か考え、また患者様とコミュニケーションを図りながら看護を提供していけるようにしたいです。少しでも早く業務に慣れ、スタッフの一員となり日々勉強して自分の思い描いている看護師に近づけるように精進していきたいと考えております。よろしくをお願いします。

## 8階病棟 看護師 (H30.4.1~)



名 前 <sup>ふくよし</sup> <sup>みほ</sup>  
福吉 美保

所 属 看護部 8階病棟

趣 味 音楽、映画鑑賞

## 入職の抱負

4月から医師会病院に入職し、私は緩和ケア病棟に配属になりました。さまざまな疾患の終末期の患者様が多い中で疼痛緩和、症状緩和を行い、患者様の生活の質の向上を図ることが出来るように日々業務に取り組んでいます。まだ入職してから期間が短いですが、病棟の先輩方や先生との連携を図り、患者様一人ひとりの個性のある看護が出来るように勉強していきたいと思っています。病棟のスタッフの方はとても優しいので、スタッフ間での情報共有を大切に相相談していきたいと思っています。

## アクセスのご案内



### 車でのアクセス

鹿児島空港から 車で60分  
 鹿児島ICから 車で15分  
 鹿児島中央駅から 車で15分  
 天文館から 車で15分

駐車場あり



### バスでのアクセス

【県庁前】バス停下車/徒歩 1分

（路線・時刻はお問い合わせください。）

鹿児島市交通局 ☎099-257-2111  
 鹿児島交通㈱ ☎099-247-2333  
 南国交通㈱ ☎099-255-2141



### 鹿児島市電をご利用の場合

【郡元】電車下車/徒歩10分

鹿児島市医師会病院 連携室だより No.32

創刊日：平成17年8月10日

発行月：平成30年6月

発行者：〒890-0064 鹿児島市鴨池新町7番1号

鹿児島市医師会病院 院長 園田 健

担当：医療連携・相談室

TEL：099-254-1125（代表）

FAX：099-254-1308（医療連携・相談室）

ホームページ：http://city.kagoshima.med.or.jp/kasiihp

ご意見などございましたら、お気軽にご連絡ください。